

総合診療科（総合内科部門、がん総合診療部門）

I. 目的と特徴

緩和ケアは比較的新しい医療で、これまでの医学教育の中に取り入れられてこなかった分野である。しかし、がん医療においてもその重要性が認識されている領域でもあるため、当院では、緩和ケアチームを中心に積極的な取り組みを行っている。研修は緩和ケアの基本的知識と技術の研修を行うが、緩和ケアチームの一員として参加し長期間にわたり学ぶことも可能であるが、約1ヶ月間専従で研修を行うことも可能である。

II. 指導医リスト

研修指導責任者： 蘆野吉和（がん総合診療）
指導医： 宮川晃（総合内科）
： 吉村純彦（がん総合診療）

III. 研修内容と到達目標

1. 研修内容

現症（身体的・精神的症状、社会問題など）のアセスメント、基本的なコミュニケーションスキルの習得、症状緩和治療（癌性疼痛、消化器症状、呼吸器症状など）の基本的知識や技術の習得、家族ケアの重要性の認識、チームミーティングへの参加、十和田緩和ケアセミナーへの参加、在宅緩和ケアの実習等。

2. 経験目標

癌性疼痛治療、在宅中心静脈栄養輸液法、リンパ浮腫複合的理学療法、在宅緩和ケア、看取りなど。

3. 到達目標

- (1) 緩和医療の理念を述べることができる。
- (2) 疼痛管理を含め基本的な症状緩和治療を行うことができる。
- (3) 悪い知らせを伝える手順を述べることができる。
- (4) 心理社会的側面への配慮ができる。
- (5) 家族の緩和ケアの重要性を述べることができる。
- (6) 緩和ケアチームの一員として活動することができる。
- (7) 看取りの社会的重要性を述べることができる。
- (8) 在宅緩和ケアを理解することができる。

IV. 週間スケジュール

モーニングカンファレンス 月・水・木・金曜日 午前8:10～8:30

緩和ケアミーティング及びチーム回診 毎週火曜日 午後3:00～4:00

緩和ケア回診 毎日午前中

リンパ浮腫複合的理学療法 毎週月・木曜日

緩和ケア外来 毎週月・木曜日 午後0:30～3:00

十和田緩和ケアセミナー 月1回第一火曜日 午後5:45～7:00